

Works University

米国の 人材ビジネス

HR Business Overview in the US



12

HR人材養成〈HR関連学部〉



米国におけるヒューマンリソース (HR) 人材の需要と養成

米国では HR 専門職、特に HR マネジャーの需要は高い。米国労働省労働統計局によると、HR マネジャーの給与は年 \$106,910 (中央値) と比較的高く、同職に就く労働者数は 2024 年までに 9% 増加すると予測している (図表 1)。そのため、HR の専門家になるべく、大学・大学院でこの分野を専攻する学生は少なくない。

HR 分野への就職を目指す学生は、多くの場合、大学で HR マネジメントを専攻するが、ビジネスや金融、IT を専攻するケースもある。大学卒業後、エントリーレベルの HR 補助職などの職歴を数年積んだ後、HR スペシャリストや労使関係スペシャリストとなるのが一般的である。会社組織全体に関する知識を習得し、法規制やコンプライアンスの理解を深めた後に、HR マネジャーへ昇格する。大学院で HR マネジメントを専攻した学生は格段に高い報酬を受け取り、通常より早く昇進することが多い。HR 資格協会や全米人材マネジメント協会の各種資格認定を受けることで、採用と昇進の機会は広がる。

図表 1 HR 関連職の統計情報

職 種	年収 (\$) (2016 年中央値)	求められる学歴	求められる職歴	当該職に就く労働者数 (2014 年) (人)	2014 ~ 2024 年の 増加予測 (%)
HR スペシャリスト	59,180	4 年制大学卒業	なし	482,000	5
HR マネジャー	106,910	4 年制大学卒業	5 年以上	122,500	9
教育訓練開発スペシャリスト	59,020	4 年制大学卒業	5 年以下	252,600	7
教育訓練開発マネジャー	105,830	4 年制大学卒業	5 年以上	32,900	7
報酬給付マネジャー	116,240	4 年制大学卒業	5 年以上	16,900	6
報酬給付職業分析スペシャリスト	62,080	4 年制大学卒業	5 年以下	84,700	4
労使関係スペシャリスト	62,310	4 年制大学卒業	5 年以下	82,100	- 8

出所：U.S.DOL BLS, Occupational Outlook Handbook. <https://www.bls.gov/ooh/> (last visited February 1, 2018)

HR関連学部

1. HR関連学部の概要

2018年2月現在、米国でHRマネジメントの学位（学士号）を提供する大学は287校、大学院の修士コースは153校、博士コースは29校ある¹。ここではHR教育を提供する大学・大学院の特徴を紹介する。

(1) 学位の種類

HRマネジメントを専門とするコースでも、大学によって授与する学位が異なる。たとえば、ペンシルベニア大学、ネブラスカ大学、ミシガン州立大学などでは文学士（Bachelor of Arts）の学位を授与するが、ニューヨーク大学、テネシー大学、ノースカロライナ大学などでは理学士（Bachelor of Science）の学位を、フロリダ国際大学、ミシガン大学などでは、経営学士（Bachelor of Business Administration）の学位を授与する。大学院修士コースでは経営学修士（Master of Business Administration）と理学修士（Master of Science）に大別できる。イリノイ大学カレッジオブビジネス、メリーランド大学ロバートH. スミス経営学大学院、スタンフォード大学ビジネススクール、コーネル大学ジョンソン・コーネルSCビジネスカレッジなどでは経営学修士の学位を、パデュー大学クラナート経営学大学院、テキサスA&M大学メイズビジネススクール、ケースウェスタンリザーブ大学ウェザーヘッドマネジメントスクールなどでは、理学修士の学位を授与している。

(2) オンライン教育

米国ではオンライン教育が充実しており、HRマネジメントの分野では49校が学士号コースを、51校が修士コースを、2校が博士コースを提供しているほか、学位の取得を目的としない、HRマネジメントプログラムの認定コースを提供する大学が33校ある²。伝統のある大学でもオンキャンパスとオンラインで並行して学べるコースを設けているところが少なくない。ニューヨーク大学はその一例で、同大学のHRマネジメント専攻（学士号）には28の選択専門科目があるが、うち16科目がオンラインで受講できるようになっているほか、修士コースでもオンラインで受講できる科目がある。ミズーリ州立大学でもオンラインで受講できる科目を設けて社会人が勉強しやすいように配慮している。一方、ペンシルベニア州立大学ワールドキャンパス、コロラド州立大学グローバルキャンパスなど、100%オンラインで学位取得が可能なコースを提供する大学もある。

1 Peterson's website <http://www.petersons.com> (last visited February 13, 2018)

2 同上

(3) 二重学位プログラム

大学院修士コースの特徴として、HR マネジメント専攻の経営学修士号と並行して、法務博士 (Juris Doctor) などの学位を取得できるようにしている学校が非常に多い。これは二重学位プログラム (Dual Degree Program) と呼ばれる制度で、ノースウェスタン大学ケロッグビジネススクール、コーネル大学ジョンソン・コーネル SC ビジネスカレッジ、シカゴ大学ブースビジネスカレッジなどがこの制度を利用して2つの学位を同時に取得できる制度を提供している。

(4) 実験的学習

多くの大学はインターンシップ制度をはじめとする実験的学習を導入し、学生が卒業前に実社会での体験ができるようにしている。大学によってはインターンシップ制度による単位取得を卒業要件としているところもある。インターンシップ制度は学生にプロフェッショナル体験を与えるだけでなく、卒業後の就職に直結することも少なくないため、大学も力を入れている。インターンシップ制度以外の実験的学習にはメンタープログラムやリサーチプロジェクトなどがある。

大学院になると、インターンシップ制度の重要性はさらに増す。学生はインターンシップ制度を通して貴重なキャリア体験の機会を得るとともに、ある程度の報酬を受け取るのが一般的である。

2. HRマネジメントを提供する大学・大学院の紹介

(1) ミシガン大学ディアボーン校 (University of Michigan–Dearborn) 経営学士HRマネジメントコース

同校は、HR マネジメントに強い関心をもつ学生をターゲットとしたプログラムを提供し、授業はビジネスやコンフリクト管理から社会学や組織的行動にまで至る。労使関係の実際や教育訓練・能力評価プログラムの重要性を教える学際的なプログラムは特に充実しており、HR マネジャーがどのように機能するかが理解できるよう自主的なリサーチを重視している。講義方式で概念を理解しつつリサーチを行うことで、学生は卒業までに実務を知ることができるよう設計されている。リサーチプロジェクトやインターンシップにも力を入れている。卒業生は経営学士の称号を得る。

就職支援の点では、キャリアマネジメントセンターにて学生のインターンシップと就職活動をサポートし、キャリアプレースメントプログラムを通して学生のキャリアパス発見と卒業後の進路確保を目指す。同校は複数のインターンシップ制度を提供しているが、なかでも特徴的なのが「タレントゲートウェイ」と呼ばれる制度である。「タレントゲートウェイ」は学生が新しいスキルと職場で成功するための創造的な考え方を身につけるよう設計されている。学生は「タレントゲートウェイ」のなかでメンターやネットワークと連携してコネクションを作る³。

³ University of Michigan–Dearborn website <https://mba.illinois.edu/careers/mba-employment-statistics> (last visited February 13, 2018) を参照

(2) イリノイ大学カレッジオブビジネス (University of Illinois, College of Business) 経営学修士HRマネジメント専攻コース

同校の経営学修士 HR マネジメント専攻コースはビジネスリーダーと提携し、内部コンサルティング機能を教える。授業には人事管理、HR マネジメント・戦略、職場におけるダイバーシティ、コミュニケーション訓練開発などがある。同大学ではインターンシップ制度のほかに、実験的学習にも力を入れており、以下のようなプログラムを提供している。

①グローバル集中学習プログラム

ブラジル、中国、インド、南アフリカなどでの海外研修。現地企業で実務を学ぶ。

②イリノイビジネスコンサルティング

フォーチュン誌 500 社企業などにコンサルティングサービスを提供する。

③アントレプレナーリアルリーダーシップ大学校

学生、教授陣、コミュニティに起業プログラム&メンターリングを提供する。

④イリノイ大学リサーチパーク

有名企業やスタートアップ企業と協力して、学生に研究開発や商品開発プログラムに貢献させながら就業経験を与える。

⑤ケースコンペティション

全米の大学が 24 時間かけて複雑なビジネス戦略のケース分析を競う。

⑥市場情報ラボ

ソフトウェアを使った金融市場ラボを運営する。

HR マネジメント専攻の卒業生は卒業後、HR ビジネスパートナー、HR コンサルタント、リーダーシップ開発プログラムディレクター、リクルートメントディレクターといった職に就いている。**図表 2** は HR マネジメント専攻コースを含む経営学修士コース卒業生の就職実績を示したもののだが、基本給（年収）の平均値は 2016 年度が \$94,688、2017 年度が \$95,295、採用時ボーナスの平均値もそれぞれ \$13,403（2016 年度）、\$14,000（2017 年度）と高い。また、経営学修士コース卒業生の受入れ先をファンクション別でみると、マーケティング・営業が 26.0% と最も多く、以下、金融・会計（19.0%）、オペレーション・ロジスティクス（19.0%）コンサルティング（15.0%）と続く（**図表 3**）⁴。

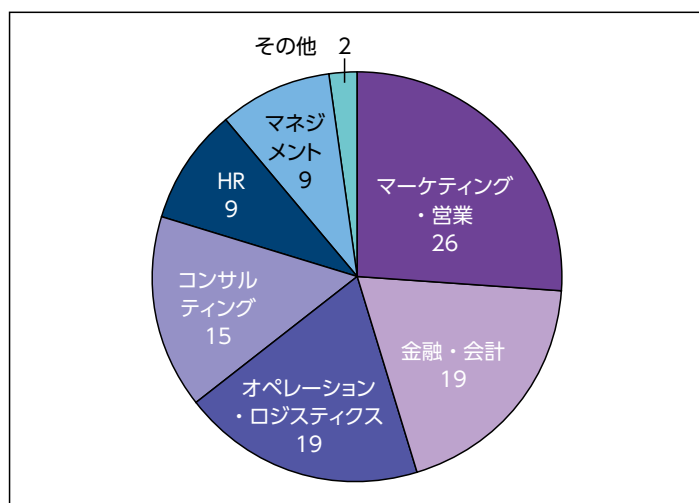
⁴ University of Illinois College of Business website <https://mba.illinois.edu> (last visited February 15, 2018) を参照

図表 2 経営学修士コース卒業生の就職実績 (単位：\$)

	2016年度卒業生の就職実績	2017年度卒業生の就職実績
基本給 (年収)		
平均値	94,688	95,295
中央値	91,500	95,000
最高	146,400	180,000
最低	57,000	55,000
採用時ボーナス		
平均値	13,403	14,000
中央値	10,000	10,000
最高	40,000	50,000
最低	1,000	2,000

出所：University of Michigan–Dearborn website <https://mba.illinois.edu/careers/mba-employment-statistics>
(last visited February 15, 2018)

図表 3 経営学修士コース卒業生のファンクション別受入れ先 (2017年度) (単位：%)



出所：University of Michigan–Dearborn website <https://mba.illinois.edu/careers/mba-employment-statistics>
(last visited February 15, 2018)

HR関連資格

米国でHR関連職に就き成功するには、HRマネジメントの学位を取得するほかに、認定資格を取得するのが有効である。特にマネジャーレベルでは資格の有無が報酬に影響するといわれている。

現在のところ、米国にはHR資格協会 (HR Certification Institute) が認定する資格と、全米人材マネジメント協会 (Society for Human Resource Management, SHRM) が認定する資格がある。

1. HR資格協会の認定資格

同協会が認定する資格は7種類ある。同協会認定資格を有するHR人材は多く、副社長以上で8%、役員レベルで21%、マネジャーレベルで33%、スペシャリストレベルで38%がいずれかの資格を有するという⁵ (図表4)。

図表4 HR資格協会の認定資格

資格	対象・目的	試験内容	資格保持者の 合計数と合格率 (2017年1月31日現在)
aPHR	高校卒業。HR職に就いて間もない人向けの資格	申込料：\$100 受験料：\$300 ・HRオペレーションに関する問題が35% ・試験時間2時間15分 ・多肢選択問題100問、予備試験25問	1,032人 84%
PHR	高校卒業でHR職に4年以上、大学卒業でHR職に2年以上、大学院修士卒業でHR職に1年以上。PHRの資格を得ることでこの分野でのキャリアを確立できる	申込料：\$100 受験料：\$395 ・労働力プランニングから労使関係、報酬・福利厚生まで多岐にわたる ・試験時間3時間 ・多肢選択問題150問、予備試験25問	7万8,745人 55%
PHRca	高校卒業でHR職に4年以上、大学卒業でHR職に2年以上、大学院修士卒業でHR職に1年以上。カリフォルニア州でHR職に就いている人を対象とする資格	申込料：\$100 受験料：\$395 ・雇用と雇用関係に関する問題が46% ・試験時間2時間15分 ・多肢選択問題150問、予備試験25問	1,235人 50%
SPHR	高校卒業でHR職に7年以上、大学卒業でHR職に5年以上、大学院修士卒業でHR職に4年以上。HR分野のリーダーとしての信用性を確立できる	申込料：\$100 受験料：\$495 ・事業マネジメントや戦略に関する問題が30% ・試験時間3時間 ・多肢選択問題150問、予備試験25問	5万3,438人 57%
GPHR	高校卒業でグローバルHR職に4年以上、大学卒業でグローバルHR職に3年以上、大学院修士卒業でグローバルHR職に2年以上。グローバルなHR知識・実務をマスターしていることを示す	申込料：\$100 受験料：\$495 ・国際的な人材・組織開発に関する問題もあり ・試験時間3時間 ・多肢選択問題140問、予備試験25問	1,775人 67%
PHRi	高校卒業で専門的HR職に4年以上、大学卒業で専門的HR職に2年以上、大学院修士卒業で専門的HR職に1年以上。地域にかかわらず一般的な技術的・運営的なHRの原則をマスターしていることを示す	申込料：\$100 受験料：\$395 ・HRアドミニストレーション、リクルーティングなど多岐にわたる ・試験時間3時間15分 ・多肢選択問題145問、予備試験25問	1,565人 68%
SPHRi	高校卒業で専門的HR職に7年以上、大学卒業で専門的HR職に5年以上、大学院修士卒業で専門的HR職に4年以上。地元地域のHR実務をマスターしていることを示す	申込料：\$100 受験料：\$495 ・ビジネスリーダー、人材開発・管理など多岐にわたる ・試験時間2時間30分 ・多肢選択問題105問、予備試験25問	752人 60%

出所：HR Certification Institute website <https://www.hrci.org/about-hrci/overview> (last visited February 15, 2018)

⁵ HR Certification Institute website <https://www.hrci.org/about-hrci/overview> (last visited February 15, 2018)

2. 全米人材マネジメント協会の認定資格

全米人材マネジメント協会は世界最大のヒューマンリソース関連団体であり、提携する大学も多く、米国では存在感が大きい。全米人材マネジメント協会が認定する資格は SHRM-CP と SHRM-SCP の2種類である。これまでにいずれかの資格を得た HR 専門職の人数は 10 万人を超える⁶ (図表 5)。

図表 5 全米人材マネジメント協会の認定資格

	SHRM会員	SHRM非会員
受験料	\$300	\$400
申込料 (返却不可)	\$50 (受験料に含まれる)	\$50 (受験料に含まれる)
延着申込料 (返却不可)	\$75	\$75
変更料	\$100	\$100
再受験料	受験料と同額	受験料と同額

出所: SHRM website <https://www.shrm.org/certification> (last visited February 14, 2018)

⁶ SHRM website <https://www.shrm.org/certification> (last visited February 14, 2018)

Works University
米国の人材ビジネス
12.HR人材養成〈HR関連学部〉

執筆

Keiko Kayla Oka (リクルートワークス研究所 客員研究員)

監修

村田弘美 (リクルートワークス研究所)

発行日

2018年3月15日

発行

リクルートワークス研究所 グローバルセンター
〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17
リクルートGINZA8ビル
株式会社リクルートホールディングス
TEL 03-6835-9200
URL www.works-i.com/

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

©Recruit Holdings Co.,Ltd. All rights reserved.

参考資料等に掲載しているURLは各ウェブサイトにはリンクしております。
ただし、ページの移動もしくは閉鎖している場合がございます。

Works University

米国の人材ビジネス

12.HR人材養成〈HR関連学部〉

リクルートワークス研究所

〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17

リクルートGINZA8ビル

株式会社リクルートホールディングス

TEL 03-6835-9200

URL www.works-i.com/